

第65号

本巣市議会だより



▲青少年育成地域づくり事業「席田校区軽スポーツ交流会」
(席田小学校にて)

contents

令和元年第4回定例会開かれる	……P. 2
10人が一般質問に立つ	……………P. 4
委員会活動	……………P. 9
議員研修	……………P.11
審議結果	……………P.12

定例会開かれる

第4回定例会を開き、人事案件2件、条例制、その他5件について審議・決定しました。

◎令和元年度一般会計補正予算(第4号)

一般会計補正予算は、21,723千円の増額補正で、総額は17,403,661千円になりました

★主な歳入

○国庫負担金

介護保険負担金における低所得者保険料軽減負担金の増額 ……6,356千円

○県負担金

介護保険負担金における低所得者保険料軽減負担金の増額 ……3,178千円

○県補助金

スマート農業技術導入に係る補助金の新規計上 ……4,269千円

○寄附金

ふるさとともたす応援寄附金の寄附金額の増加に伴う増額 ……80,000千円

○繰入金

財政調整基金繰入金の減額 ……△73,000千円

★主な歳出

○議会費

議員欠員に伴う議員報酬、議員共済会負担金及び議員期末手当の減額 ……△4,946千円

○総務費

ふるさとともたす応援寄附金の増加に伴う消耗品費、ふるさと納税サービス利用手数料等の増額 ……41,412千円

○衛生費

農業集落排水事業特別会計繰出金の減額 ……△16,000千円

○農林水産業費

ICTを活用した農業機械等の導入に対するスマート農業技術導入支援事業費補助金の新規計上 ……4,481千円

◎令和元年度特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計補正予算(第3号) ……△780千円

○農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) ……△2,747千円

○公共下水道特別会計補正予算(第1号) ……147千円

◎令和元年度水道事業会計補正予算(第2号)

収益的支出 ……33,135千円

資本的支出 ……1,199千円

◎追加議案に伴う補正予算

○一般会計補正予算(第5号)

○国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

○農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

○公共下水道特別会計補正予算(第2号)

○水道事業会計補正予算(第3号)

※国民健康保険特別会計補正予算(119千円増)を除く補正予算は、人事院勧告に伴う給与費等の増額及びそれに伴う予備費の減額で、歳入歳出総額の増減はありません。

令和元年 第4回

11月22日～12月19日、令和元年
定1件、条例改正3件、補正予算10件

◎条例制定・条例改正

○本巣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

地域の自主性及び自律性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正により、災害援護資金の貸付利率について、利率を年3パーセント以内とする等、所要の改正を行うもの。

○本巣市立幼稚園条例の一部を改正する条例について

子ども・子育て支援法施行令の一部改正による、本巣市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正に伴い、教育認定子どもの利用者負担額を零としたため、幼稚園の保育料に係る徴収根拠規定を削除するもの。

○本巣市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

下水道事業について平成27年度から平成31年度に公営企業会計に移行することが必要とされており、本巣市公共下水道事業について公営企業会計に移行するため、本条例の改正を行うもの。

※追加議案

○人事院勧告に伴う関係条例の整理に関する条例

国家公務員の給与の引き上げ等を求めた令和元年8月の人事院勧告に伴い関係条例を改正するもの。

◎その他の議案

○人権擁護委員候補者の推薦について

阿部 信樹 氏 山田 奈津代 氏

○財産の無償譲渡について

・旧早野転作促進技術研修センター

市が所有し自治会が管理する施設について、当該地区地縁団体に無償譲渡する。

・旧長屋転作促進技術研修センター

市が所有し自治会が管理する施設及び用地について、当該地区地縁団体に無償譲渡する。

・平野集会所

市が所有し自治会が管理する地区集会所及びその用地について、当該地区地縁団体に無償譲渡する。

○岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について

○岐阜地域児童発達支援センター組合規約の変更に関する協議について

Q&A

●一般質問●

第4回定例会

10人が一般質問に立つ

黒田芳弘
(市政自民クラブ)

Q 防災力の強化

近年、地震・台風・豪雨等による災害が頻発かつ激甚化しており、対応できる、より一層の防災力の強化が必要と考えます。

Q1 自助・共助による命を守る、避難の強化を

A1 自治会や学校等、防災意識の向上に取り組みます

畑中・総務部長

Q2 防災士の資格取得の現状と活躍の場の提供を

A2 現在106名が取得しています

自主防災組織や消防団の取得費用は全額市が負担し、連携に努めます。

Q3 国の国土強靱化緊急対策に対する市の地域計画は

A3 全部局が連携し、本巣市国土強靱化地域計画を策定します

Q4 通学路の安全対策（ブロック塀）の現状と今後の対策は

A4 今後も制度活用を推進します

所有者通知は昨年9件、今年1件で補助事業実績は昨年9件、

早川・副市長

今年4件の申請がありました。

Q5 国土強靱化地域計画で、携帯電話不通エリア解消の対応を

A5 地域計画に盛り込み、不通エリア解消へ取り組みます

Q6 台風・豪雪による停電防止へ事前伐採による対策強化を

A6 地域特性を踏まえた停電防止対策を検討します

所有者確認や理解の課題があります。

Q SDGsによる持続可能なまちづくり

考えを理解し市民と行政が一体に実践することで地方創生を加速し持続可能なまちづくりに繋がりたい。

Q1 SDGsへの見解は

A1 積極的に推進することが重要と考えています

大野・企画部長

持続可能なまちづくりと地域活性化のため、この考え方を取り入れながら、まちづくりを考える必要があると考えます。

Q2 今後の取り組みは

A2 わかりやすい周知に努めます

職員には研修会を実施し、市民へもケーブルテレビ等活用して周知に努めます。第二期総合計画にも取り入れていきます。



臼井悦子

Q 風水害、地震等の防災対策

Q1 現在、本市の防災への取り組みについて

A1 防災対策基本事項を『本巣市地域防災計画』に定めています

畑中・総務部長

市内の危険箇所等を示す、ハザードマップを策定、「防災行政無線戸別受信機の無償貸与」など行っています。

Q2 市内外との協力体制は

A2 各種機関と災害時の応援協定を43団体と締結しています

具体的には、市内の11企業、県外12市町との相互応援協定を締結しています。

Q3 福祉における防災計画は

A3 地域防災計画の中で、「避難行動要支援者名簿」を作成

久富・健康福祉部長

名簿対象者は、介護保険法による「要介護3以上」と「75歳以上」の高齢者、「身体障害者手帳1級又は2級、療育手帳A1又はA2、精神障害者保健福祉手帳1級」を所持している障がい者で、単身世帯の人です。

Q4 道路沿いの樹木事前伐採などの安全対策は

A4 伐採は樹木所有者の責務であり、基本的には地権者が実施

原・産業建設部長

国、県管理道路沿いの民有地の樹木は伐採等必要経費の1/2の県補助制度があります。

Q5 災害時の倒木による停電対策は

A5 停電防止事前伐採は、県事業も活用し対策を検討

早川・副市長

Q 放課後チャレンジクラブについて

Q1 クラブの現状は

A1 各学校で年間5回実施し、子どもの参加は延べ1600名

川治・教育長

指導者として、地域の大人がこの活動を支えており、ボランティア総数は70人ほどです。

Q2 青少年の健全育成への成果は

A2 学習意欲や地域への理解が高まりました

Q3 今後の活動への支援は

A3 コミュニティ・スクールと連携し地域の指導者を発掘

地域の子どもの地域で育てる機会を高め、市民一人ひとりが地域の先生になる本巣市を。

●一般質問●



道下和茂

◎本巢市観光等施設について

チエック機能の改善措置も必要です。

Q1 市の受託者からの収支状況は

A1 市への納付金は1499万円、支出は年1500万円

原・産業建設部長

他に、市は道路情報館やトイレの電気料、水道料金など光熱水費や施設の保守管理等の経費として、年間485万円を指定管理者へ支払っています。

Q2 市の修繕費と主な修繕状況は

A2 施設全体で、1296万円で

詳細は、「道の駅織部の里もとす」が、63万円。「NEO桜交差ランド」が、846万円で、「NEOキャンピングパーク」が、387万円です。

Q3 施設の利用状況と、料金設定

見直し、一般有料開放は

A3 プロジェクトアドベンチャー施設利用は8団体、476名

利用料金の見直し、利用者の安全面を考え、一般有料開放は考えていないと聞いています。

Q4 特産品製造を第三者に業務委託した経緯は

A4 市が承認し特産品製造供給業務については第三者に委託

従来の加工施設は、保健所の衛生基準等を満たすよう改修したが、管理者の社内衛生基準をみたさなかったため、更なる特産品の発展を期待して、市が承認し、第三者委託することになりました。

Q5 従来からある特産品の製造販売状況は

A5 平成30年度売上額は450万円です

今年度の売上は、10月末までの実績は11品目の製造販売で106万円です。

Q6 モニタリング実施の考えは

A6 市の指定管理者制度のガイドラインに基づき検討します

評価を行った際には、市のホームページ等で公表することも検討したいと考えています。

Q7 議会に事業報告、収支報告等は可能ですか

A7 今後は、指定管理者から提出されたら議会に報告します

*他に関連質問を3件しました。



村瀬明義

◎学校給食センターの調理業務民間委託について

学校給食は、子どもたちの健康の保持増進や体力の向上に寄与するだけでなく、子どもたちが食文化やマナーなどを学ぶ食育としての重要な教育活動といえます。

Q1 民間委託に伴う配慮の方法は

A1 民間企業の強みを生かし、厳しい衛生管理を

川治・教育長

国の基準に則り、本巢市独自の学校給食衛生管理マニュアルを策定し、厳しく管理します。

Q2 献立の作成は

A2 民間委託後も市が責任をもって献立を作成します

質や味を維持し、高めていく給食を目指します。

Q3 アレルギー対応は委託後も今まで通り可能か

A3 鶏卵除去食を継続

対応人数を考慮しながら、ゴマ等の種実類や、果物などのアレルギー対応除去食の拡大を検討します。

◎学校ホームページの効果的な活用方法について

A ホームページの在り方を考え、工夫改善を図ります

川治・教育長

◎農地中間管理機構について

農地中間管理機構の積極的な活用が、市の農業に多大な成長をもたらすと認識しています。

Q1 活用した農地集積率は

A1 令和元年11月末現在31%

原・産業建設部長

Q2 農地集積・集約化の進め方は

A2 十分配慮して再配分します
マッチングにより、耕作し易い立地条件となるよう、十分配慮して再配分するよう進めます。

◎ジャンボタニシの駆除について

生息範囲拡大防止のため今後の取り組みは。

A 農業者や、ぎふ農業協同組合と連携し対策に努めます

原・産業建設部長



●一般質問●



高田浩視

◎大野神戸IC利用による交通量増加の安全対策は

本巣市内への来訪者の増加が予想されます。現状のままでは交通量の増加が市民の安全を脅かす可能性があります。

Q1 取り組んでいる施策は
A1 県道岐阜関ヶ原線の一日も早い整備を県に要望しています

Q2 モレラ等の施設に対するアクセスへの施策は
原・産業建設部長

A2 長良糸貫線の日も早い整備を推進していきます

Q3 真正地域の歩行者に対する安全対策の強化は

A3 新たな危険箇所への洗い出しを早急に実施します

◎成人のひきこもりについて
畑中・総務部長

ひきこもり状態40〜60歳の人には61万人いると推計されています。国は支援体制整備に向けて最終報告案を示しました。

Q1 現状の把握は
A1 実態調査を行っていません

久富・健康福祉部長

福祉関係の相談窓口では8050問題が表面化しています。Q2 問題を放置すると課題は生活困窮による孤独死等が予測されます

Q3 支援に取り組む考えは

A3 国における具体的支援策等を注視しながら取り組みます

◎公営企業としての水道事業の現状と今後について

本巣市水道ビジョンが策定されました。平成30年度審査意見書では供給単価に対する給水原価の差損の課題が指摘されています。これは将来の財政負担を考えると大きな柱の一つです。

Q1 浄水場の防災対策は
A1 施設の多くが浸水などに見舞われることが想定されます

Q2 漏水対策の現状取り組みは
翠・上下水道部長

A2 漏水が多い箇所を重点に行う調査に切り替えました

Q3 水道料金の近隣市町との差異や広域的見地からの整合性は

A3 各市町の地形人口施設の数などに大きな違いがあります

*他に技術者の確保の現状と計画について質問しました。



寺町 茂

◎地域防犯について

近年、子どもが行方不明になったり、殺傷されたりという痛ましい事件の発生が全国各地で報道されています。安穩としていられる状況ではなく、万全の対策が望まれます。

Q1 事件防止のための関係機関との連携の再確認の必要性は

A1 市民総出で安心・安全なまちづくりを構築していきたい

川治・教育長

警察、教育委員会、学校、地域、そして家庭との顔が見える連携体制を築き安心・安全な本巣市を目指します。

Q2 児童・民生委員への不審者等の情報配信は

A2 委嘱状伝達式において、登録を全員にお願いしました

久富・健康福祉部長

Q3 幼稚園に防犯カメラを設置すべきでは

A3 設置に向けて検討します

不審者による幼稚園への侵入防止や犯罪防止、事件の早期解決等の効果が期待できます。

◎自然保護について

生物多様性は人間が生きていくために必要な食料、医薬品の原材料などを与えてくれるほか、空気や水の浄化と循環、気温や湿度の調整など、多様な恵みを与えてくれるものであり、その劣化を防ぐ対策は不可欠です。

Q1 本市の生物多様性についての見解は

A1 生物多様性の劣化が進行しつつあるものと考えています

洞口・市民環境部長

水生生物調査の結果では平成26年度と今年度と比較すると魚類では種数で約11%、個体数で40%ほど減少の結果となっています。

Q2 本巣市版生物多様性戦略の策定の展望は

A2 いずれは策定に取り組んでいかねばならないと思います

藤原・市長

まずは各所管課が連携を図り、生物多様性の分析・把握に努め、その重要性を市民の皆さんに理解を深めていただくよう啓発に努めていきます。

*他に関連の質問をしました。

●一般質問●



河村 志信

Q 巨大化する大型台風、自然災害への対応について

人類が放出する二酸化炭素、温室効果ガスによる海水の温度上昇が原因と言われています。

Q1 自治会の防災訓練について

A1 全自治会が「総合防災訓練実施メニュー」を作成しています

畑中・総務部長

本巢市では、自治会における防災力の強化を図るため、救助用資機材や備蓄食品購入の補助や、防災士の資格取得にかかる費用を全額補助しています。また、これまでの想定を超える災害が発生し、従来の行政による防災対策には限界があることから、自分の命は自分で守る「自助」と地域の安全・安心は地域で守る「共助」による防災意識の向上や防災対策の底上げが重要と考えています。

*他にハザードマップ、避難所等について質問しました。

Q 道の駅やうすずみ温泉などの指定管理者制度について

本巢市の公共施設の管理運営を、民間団体に包括的に代行させています。

Q1 道の駅で販売される市外の商品が多くなった経緯の背景は

A1 収益を確保し、安定した運営を図るため市外の商品も販売

原・産業建設部長

指定管理者より、今後も地元で作った特産品の販売に力を注ぎ、地元産品を使った新たな特産品の開発にも取り組んでいくと聞いています。

Q2 地元の雇用確保という使命もあるが従業員の職場状況は

A2 施設全体で104名、市内内の方は74名が従事しています

原・産業建設部長

従業員の働き場所としての満足度や意見等の把握については、毎月、本巢市観光等施設の定例会にて意見交換や、市職員が定期的に各施設を訪問し、従業員から施設運営に対する意見や要望等をヒヤリングしています。今後、各施設で働いている方が市に対して直接に意見要望出来る仕組みを検討し、各施設で働く従業員が満足できるよう、指定管理者へ提言していきます。

*他に新たな施設の活用状況等について質問しました。



澤村 均
(日本共産党)

Q 富有柿の里の使用方法

Q1 現在の柿振興のための施策は
A1 30年度は757人が柿作り塾で講義や実習を行っています

原・産業建設部長

Q2 施設の利用内容と利用人数は
A2 農業者のほかに、教育的な利用が増えている

年間約5万人前後が利用し、高木貞治博士記念室、絵画、パソコンスポーツ少年団、数字ワンダーランド等に利用しています。

Q3 高木貞治博士記念室は現在のままで定着するのか

A3 記念室とワンダーランドは数字のまちづくりとして

川治教育長

古墳と柿の館も含め富有柿の里全体を、教育・文化の拠点並びに観光資源として定着させたい。

Q 船来山の管理と保存は

Q1 船来山全体の地権者数は
A1 本市を含め個人、法人で62人

溝口教育委員会事務局長

Q2 山全体が荒れているが
A2 ボランティアや里山ウォーク

が草刈り、伐採を実施

国、県と協議し、一次指定地の「保存・活用計画」を策定中。

Q3 トンネル工事箇所の古墳は
A3 工事の範囲にはありません

Q4 トンネルの名称について、古墳等の名称は付けられるのか

A4 山名、地区名が基本です

原・産業建設部長

Q5 遊歩道等設置計画は
A5 市民の憩いの場となる整備をしていきたい

溝口教育委員会事務局長

現在指定を受けた範囲に101基の古墳があり古墳の価値を後世に伝える史跡にしたい。

Q 市の財政の健全化について
A 合併以降受けていた普通交付税の特例措置も昨年終了

藤原市長

合併特例債も、あと4年となり財政環境は厳しくなる見込みです。今の事業水準のまま推移すれば、近い将来基金の枯渇も予想されます。今後も持続可能な財政運営を目指して財源の確保と事業の選択と集中を徹底します。

*他に防災について質問しました。

●一般質問●



堀部好秀

Q 排水路改良について

市内では排水路改良工事が行われていますが、災害防止対策を行うことは市民の安心安全な生活を守るために必要です。

Q1 ハザードマップの浸水実績の浸水の定義は

A1 市街地や家屋・田畑が水で覆われることです

畑中・総務部長

Q2 大雨などの時に浸水する地域はどのくらいあるか

A2 平成29年の台風では8地区で道路冠水箇所がありました

原・産業建設部長

Q3 今後の排水路改良の考えは

A3 緊急自然災害対策事業債の活用を検討します

流末水路が整備された上流地域は、市民の生命財産を守る対策を検討します。

Q 公共施設の喫煙について

本巣市の公共施設では7月から敷地内全面禁煙となりましたが、その影響で近隣住民からタバコの吸い殻ゴミが増えたとの報告があります。

Q1 特定屋外喫煙場所の設置は本庁舎以外では設置しません

畑中・総務部長

Q2 施設近隣の環境対策は

A2 ポイ捨て禁止看板を考えます

Q 高齢者の歯の健康について

人が健康で生きていくためには食えることは最も重要なことの一つであり、それには歯が健康であることが重要です。高齢者にとっても歯の健康を保つことは健康寿命を延ばすためにも不可欠です。

Q1 高齢者の歯の健康維持に対する市の取組みは

A1 ぎふ・さわやか口腔健診を実施しています

洞口・市民環境部長

Q2 訪問歯科検診の考えは

A2 要望が高まれば、もつと歯科医師会等と検討します



鏑本規之

Q うすみサマーフェスティバルについて

合併前の根尾村時代平成5年から、市となっても16年続けられてきた宗次郎コンサートですが、近年でも運営委託費として880万円の予算が使われています。紅白にも出るだれもが知る芸能人でも600万円程で生バンドコンサートができる事を見れば、宗次郎コンサートは破格の金額です。旧根尾村議会でもこのイベントをやめる議案が上がったと聞いていますし、実際に入場料収入も200万円に満たず、減少し続けており、存続について市民の方から疑問の声があります。

Q1 実行委員会の長である副市長としての考えは

A1 来年度の予算編成に向け、実行委員会では協議を進めます

早川・副市長

今後の方向性については実行委員会の中で、経済効果を含む費用対効果や合併後15年が経過している中でイベントのあり

方など、様々な観点からの意見を踏まえ、引き続き協議を進めます。

*他に関連の質問をしました。

Q 市青少年オーストラリア派遣事業について

隔年で行われてきたオーストラリア研修については、参加希望者も多く、また参加した生徒は訪問先だけでなく、日本や本巣市を深く理解し、多くの面で成長に繋がっていると思います。

Q1 今後は隔年ではなく毎年派遣事業を実施してはどうか

川治・教育長

A1 毎年実施できるよう前向きに検討します

Q2 オーストラリアの学校との姉妹提携の考えは

A2 今後検討します

現時点においては、まずオーストラリアの生徒のホームステイや市内学校での交流ができる体制づくりを大前提に進めていきたいと考え、その構築を進めながら姉妹提携も併せて考えます。

●委員会活動●

～委員会活動～

総務企画委員会

12月9日(月)

付託案件

※審査の結果、全員賛成となった案件

○本巢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

主な質疑の内容

- ・保証人になる要件はあるのか。返済能力の有無など、審査はするのか。
- ・貸付限度額はあるのか。また、どのように貸付額は決定されるのか。

協議案件

○令和元年度本巢市一般会計補正予算(第4号)のうち、総務部及び企画部に属する予算について

主な質疑の内容

- ・国土強靱化地域計画策定事業の委託可能な事業者は、市内外にあるのか。
- ・国土強靱化地域計画は、令和2年度中での策定とあるが、議会への説明の時期はどの時点か。
- ・ふるさととす応援寄附金で、前年12月分の寄附額の割合は。

文教福祉委員会

12月10日(火)

付託案件

※審査の結果、全員賛成となった案件

○本巢市立幼稚園条例の一部を改正する条例について

協議案件

○令和元年度本巢市一般会計補正予算(第4号)のうち、市民環境部及び健康福祉部に属する予算について

主な質疑の内容

- ・先進安全自動車購入費補助金の現状及び国が行う補助に対する本巢市の対応は。
- ・先進安全自動車購入費補助金における制限はどのようにになっているのか。

○令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

主な質疑の内容

- ・マイナンバーカードの申請件数と、健康保険証との関係について。
- ・マイナンバーカード申請者を増やすための方法は。



▲数学ワンダーランドを視察する委員



▲真桑幼稚園改築工事現場を視察する委員

●委員会活動●

産業建設委員会

12月11日(水)

付託案件

※審査の結果、全員賛成となった案件

○本巣市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

主な質疑の内容

- ・下水道事業を公営企業会計とすることとなった、経緯と理由は。
- ・公営企業会計への移行は必要性が高いと考えるが、その必要性和効果は。

協議案件

○令和元年度本巣市一般会計補正予算(第4号)のうち、産業建設部及び上下水道部に属する予算について

主な質疑の内容

- ・長良糸貫線北野区間の今後の進捗について。
- ・ICTを活用した農業技術導入支援事業費補助の導入に係る経緯は。
- ・本巣市観光等施設の指定管理者との連携は。

▲長良糸貫線工事北野区間を視察する委員
(埋蔵文化財発掘調査現場)

○令和元年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について

○令和元年度本巣市公共下水道特別会計補正予算(第1号)について

○令和元年度本巣市水道事業会計補正予算(第2号)について



▲(仮称)PA周辺公園工事現場を視察する委員

日付		場所		内容
11月7日(木)	本庁舎	庁舎整備検討特別委員会	名鉄揖斐線廃線敷開発検討特別委員会	
11月11日(月)	可児市	中濃十市議会議員研修会		
11月12日(火)	垂井町いなべ市	庁舎整備検討特別委員会	行政視察	
11月15日(金)	本庁舎	議会運営委員会		
11月18日(月)	西濃環境整備組合	西濃環境整備組合議会定例会		
11月22日(金)	本庁舎	全員協議会		
11月27日(水)	本庁舎	議会運営委員会		
12月4日(水)	本庁舎	本会議(開会日)		
12月5日(木)	本庁舎	本会議(質疑・付託)		
12月9日(月)	本庁舎	本会議(一般質問)		
12月10日(火)	本庁舎	本会議(一般質問)		
12月11日(水)	糸貫分庁舎	総務企画委員会		
12月16日(月)	本庁舎	文教福祉委員会		
12月18日(水)	本庁舎	産業建設委員会		
12月19日(木)	本庁舎	庁舎整備検討特別委員会		
12月23日(月)	本庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会		
1月8日(水)	本庁舎	もとす広域連合 議会(臨時会)		
1月14日(火)	本庁舎	議会だより編集特別委員会		
1月15日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会		
1月20日(月)	本庁舎	議会だより編集特別委員会		
1月27日(月)	本庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会		
1月29日(水)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会		
1月31日(金)	本庁舎	もとす広域連合 療育医療衛生常任委員会		

議員活動日誌

●議員研修●

議員研修

議員研修 臼井議員 令和元年度市町村議会議員特別セミナー

令和元年10月17日・18日 場所:千葉県 市町村アカデミー

10月17日

1. イギリスの地方議員について
2. 「流しの公務員」赤字病院を立て直す

10月18日

1. 自治体の防災対策と災害時の市町村議会、議員の対応
2. 高齢になっても安心して暮らせる地域のしくみづくり



▲研修を受ける議員

議員研修 堀部議員 令和元年度市町村議会議員研修 議会改革を考える ～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～

令和元年11月5日・6日 場所:滋賀県 全国市町村国際文化研修所

11月5日

1. 地方自治の現状と議会改革の動向
2. 「議会改革度調査」から見る地方議会
3. 住民参加・情報公開を進める取組①

11月6日

1. 住民参加・情報公開を進める取組②
2. 各議会における今後の議会改革推進の検討



▲研修を受ける議員

議員研修 高田議員 第2回市町村議会議員特別セミナー

令和元年11月18・19日 場所:滋賀県 全国市町村国際文化研修所

11月18日

1. 地方行財政の現状と課題
2. 自治・分権の志はどこへいったのか
— 基礎自治体の行方を考えながら —

11月19日

1. 最先端技術で変わる地域と自治体の未来
2. 2040年に向けた自治体の課題と展望



▲公益財団法人 全国市町村国際文化研修所(滋賀県)

先進地視察研修

市政自民クラブ(若原・瀬川・黒田議員)、村瀬議員、河村議員、高田議員

令和元年10月28日～30日

場所:宮城県(石巻市・気仙沼市)、岩手県(遠野市・紫波町)、青森県(八戸市)

視察内容

- 石巻市・気仙沼市・遠野市
東日本大震災の復興状況について
- 紫波町
紫波町オガールプロジェクト公民連携事業について
- 八戸市
八戸ポータルミュージアム「はっち」について



▲東日本大震災遺構・伝承館(気仙沼市)を視察する議員

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「―」…欠席・除斥等による不参加 「／」…議長のため採決に加わらない

令和元年 第4回 定例会																			
議案番号・議案名等			議員名(議席番号順)	議決結果	今枝和子	高田浩視	寺町茂	河村志信	澤村均	堀部好秀	鰐本規之	黒田芳弘	臼井悦子	道下和茂	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	上谷政明	大西徳三郎
市長提出議案	議案第74号	人事院勧告に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第75号	令和元年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第76号	令和元年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第77号	令和元年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第78号	令和元年度本巣市公共下水道特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第79号	令和元年度本巣市水道事業会計補正予算(第3号)について	可決	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和元年第4回定例会（全会一致で可決・同意された案件）						
市長提出議案	議案第59号	人権擁護委員候補者の推薦について	市長提出議案	議案第67号	岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合理約の変更に関する協議について	
	議案第60号	人権擁護委員候補者の推薦について		議案第68号	岐阜地域児童発達支援センター組合理約の変更に関する協議について	
	議案第61号	本巣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について		議案第69号	令和元年度本巣市一般会計補正予算（第4号）について	
	議案第62号	本巣市立幼稚園条例の一部を改正する条例について		議案第70号	令和元年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	
	議案第63号	本巣市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について		議案第71号	令和元年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	
	議案第64号	財産の無償譲渡について（旧早野転作促進技術研修センター）		議案第72号	令和元年度本巣市公共下水道特別会計補正予算（第1号）について	
	議案第65号	財産の無償譲渡について（旧長屋転作促進技術研修センター）		議案第73号	令和元年度本巣市水道事業会計補正予算（第2号）について	
議案第66号	財産の無償譲渡について（平野集会所）					

議会開会のお知らせ

◆ 令和2年3月9日(月)(予定) 定例会

詳細確定後ホームページに掲載します。傍聴におでかけください。



議会だより編集特別委員会

◎ 臼井 悦子 ○ 堀部 好秀 瀬川 治男 澤村 均 高田 浩視